

ベートーヴェン没後200年&
メジャーエワ日本コンサートデビュー30周年記念・特別企画

ベートーヴェン、その深奥へ。

イリーナ・メジャーエワ

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 全32曲
+ ディアベリ変奏曲 演奏会
<全6回> 2nd Half

photo: © Seiji Banda

第4回：《テンペスト》《告別》

2027年

6月19日(土) 14:00開演
(13:15開場)

ピアノ・ソナタ第16番 ト長調 Op.31-1
ピアノ・ソナタ第17番 ニ短調 Op.31-2 《テンペスト》
ピアノ・ソナタ第18番 変ホ長調 Op.31-3
ピアノ・ソナタ第24番 嬰ヘ長調 Op.78
ピアノ・ソナタ第25番 ト長調 Op.79
ピアノ・ソナタ第26番 変ホ長調 Op.81a 《告別》
プレトーク：川瀬佑介(国立西洋美術館 主任研究員)

第5回：《ハンマークラヴィーア》

2027年

9月25日(土) 14:00開演
(13:15開場)

ピアノ・ソナタ第19番 ト短調 Op.49-1
ピアノ・ソナタ第20番 ト長調 Op.49-2
ピアノ・ソナタ第15番 ニ長調 Op.28 《田園》
ピアノ・ソナタ第27番 ホ短調 Op.90
ピアノ・ソナタ第28番 イ長調 Op.101
ピアノ・ソナタ第29番 変ロ長調 Op.106
《ハンマークラヴィーア》
プレトーク：福岡伸一(生物学者)

第6回：《最後の3つのソナタ & ディアベリ変奏曲》

2027年

12月11日(土) 14:00開演
(13:15開場)

ピアノ・ソナタ第30番 ホ長調 Op.109
ピアノ・ソナタ第31番 変イ長調 Op.110
ピアノ・ソナタ第32番 ハ短調 Op.111
ディアベリの主題による変奏曲 Op.120
プレトーク：高橋源一郎(文学者)

※各回休憩2回あり

 浜離宮朝日ホール

全席指定：一般6,000円、学生3,000円

一般3回セット券15,000円、学生3回セット券6,000円(全て税込)

後半3公演分セット券&1回券 9月19日(土)AM10時 一般発売!

【プレイガイド】ぴあ、イープラス、朝日ホールチケットセンター ※セット券取扱は「チケットぴあ」のみ

チケットぴあ →



必見!

特別企画1 ◆ 後半3公演セット券をお求めの方にはメジャーエワ未発表音源(CD-R)をプレゼント!
(会場でチケットを見せて引換。曲は受取ってからのお楽しみ。前半3公演セットとは異なる音源となります。)

特別企画2 ◆ 6公演全てご来場頂いた方には〈全曲演奏回記念&限定〉スペシャルトートバッグをプレゼント!

特別企画3 ◆ 各回、開演30分前からプレトーク有り(約15分)。異なるゲストによる多彩なトークでさらにベートーヴェンを多角的に知る!

主催&問合せ：オフィス山根 contact@officeyamane.net

協力：日本ピアノサービス株式会社 協賛：池田浩子(池田音楽教室)／トルコ宮廷料理ブルガズアダ

使用楽器：1925年製 NEW YORK STEINWAY CD135 'Art-Vintage'® (日本ピアノサービス株式会社所有)

※未就学児童はご入場頂けません。

※プログラムは予告なく変更となる場合がございます。

ベートーヴェン、ピアノ・ソナタ全曲の旅

ベートーヴェン没後200年 & メジューエワ日本デビュー30年

ピアノ・ソナタ全32曲 + ディアベリ変奏曲

メジューエワは、2020年、ベートーヴェン生誕250年の年にピアノ・ソナタ全32曲演奏会を計画していた。ところがこのプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながらその半分以上が中止となり、東京での「全曲演奏会」は幻に終わった。のちに全曲の録音は9枚組CDとなつて結実するも、実際の全曲演奏会は果たせずにいた。今回のこの全曲演奏会は、そのときから数えて7年越しとなる悲願のプロジェクトなのだ。さらに、7年前にはなかった《ディアベリ変奏曲》も第6回の最後に大団円として置かれている。この変奏曲は、最後のピアノ・ソナタよりもさらに後に書かれた、ベートーヴェンのピアノ作品の金字塔だ。その巨大な構想力と、最後まで衰えることのなかった創造力が凝縮された大傑作である（しかもメジューエワがディアベリ変奏曲を弾くのはこれが初めてだ！）。この全6回の演奏会、その後半3回でも、ベートーヴェンの魂と徹底的に向き合い、その音楽とひたすら交歓していただきたい！心からそう願っている。

山根悟郎

イリーナ・メジューエワ (ピアノ)



©Seiji Banda

ロシア出身。モスクワのグネーシン特別音楽学校とグネーシン音楽大学でウラジーミル・トロップに師事。1992年、第4回E. フリプセ国際コンクール(オランダ)にて優勝。

1997年から日本を本拠地として活動。2002年、スタインウェイ・ジャパン株式会社による国内コンサートツアー。2005/06年にはザ・シンフォニーホール(大阪)で4回にわたるリサイタル・シリーズに出演。2006年からは毎年京都でリサイタルを開催しているほか、2017/18年には東京文化会館・小ホールで日本デビュー20周年シリーズ演奏会(全3回)、2019/20年、名古屋・宗次ホールでのベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全曲演奏など、精力的な演奏活動を展開中。日本デビュー25周年を迎えた2022年には、京都コンサートホールでラフマニノフの所有していたスタインウェイを使用したリサイタルに出演、その模様がNHKにより放送されて話題を呼んだ。バロックから近・現代までの幅広いレパートリーを手がけるが、近年再評価の進むロシアの作曲家 N.メトネルの紹介者としても名高い。

これまでにロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団など、国内外のオーケストラと多数共演。

通算100枚以上のCDをリリース。「ショパン:ノクターン全集」(若林工房)は2010年度レコードアカデミー賞(器楽曲部門)に輝く。

2006年度青山音楽賞受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞(クラシック部門、独奏・独唱部門)受賞。

著書に「ピアノの名曲 聴きどころ 弾きどころ」、「ショパンの名曲」がある。(いずれも講談社現代新書)。

【オフィシャルサイト】 <http://www.mejoueva.net/>

【使用楽器】1925年製 NEW YORK STEINWAY CD135 'Art-Vintage'®

CDナンバーは、ニューヨークのスタインウェイ本社が貸し出しのために特別に所有したピアノの管理番号です。このCD135は、1925年に本社工場で製造され、長くコンサートやレコーディングに使われてきました。1900年初頭は、今日のいわゆる「スタインウェイ・モデル」が完成した黄金期にあたります。このピアノの特筆すべき魅力は、圧倒的なダイナミックレンジの広さと演奏者の微細なタッチの違いに応じて自在に変化する多彩な音色です。日本ピアノサービスは、1994年にCD135を入手し、スタインウェイの設計思想を熟知する熟練の技術者たちによって徹底したリビルトを行いました。'Art-Vintage' の名のもとによりがえった名器の鮮やかな音色にご注目ください。(日本ピアノサービス株式会社)



オスマントルコ宮廷料理

Burgaz Ada

時を超え、美食は文化になる。

港区麻布十番3-7-4 麻布六堂3F | ☎ 03-3769-0606 | 🌐 burgazada.jp